

人民币週間レポート

2024年10月25日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

Private and confidential

MIZUHO 瑞穂銀行

【人民元為替概況】

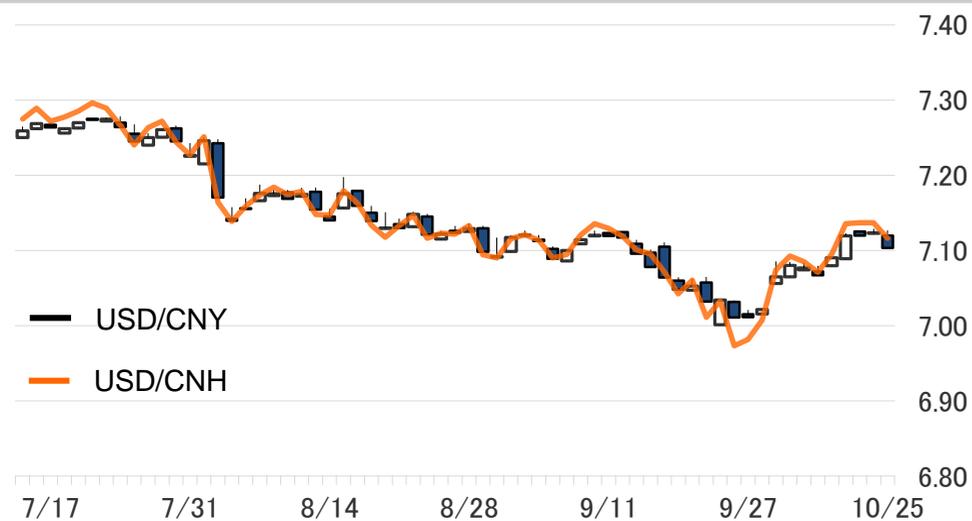
回顧: USDCNYは7.13台まで元安進行

- ドル人民元 (USDCNY) は21日、7.10台半ばでオープン。同日発表されたLPRは1年、5年物共に25bpの引き下げとなるも、事前告知されていたことから為替市場は反応薄。週半ばにかけては、FED高官の発言を受け米利下げペースが緩やかになるとの期待や、米大統領選でトランプ氏が優勢との見方を背景に、財政拡張によるインフレ再燃への警戒感から米長期金利が上昇、ドル買い人民元売りが優勢となると、23日には約2か月ぶりに7.13台前半まで上昇。その後、翌24日に米金利が低下に転じるとドル売りが優勢となり、7.11台前半まで下落。25日は買い戻しが入り、11時時点でUSDCNYは7.12台前半で推移している。
- 円人民元 (JPYCNY) は21日、4.76レベルでオープン。USDJPYが週初の149円台前半から153円を上回る水準まで円安が進行したことを受けてJPYCNYも24日には4.66台前半へ下落。25日11時時点では4.69を挟んでの値動きとなっている。

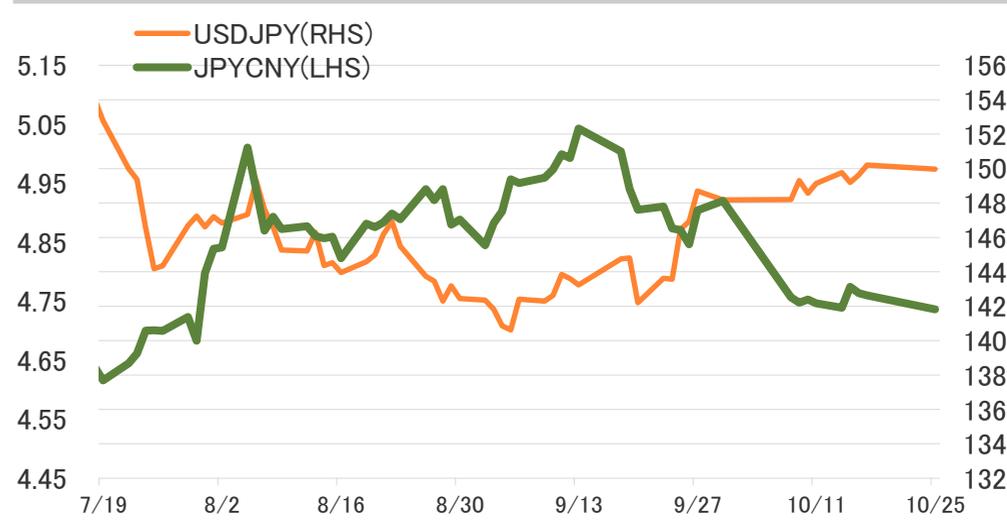
見通し: 米国や日本でのイベントを受けた値動きに留意

- 米国では、11月1日の雇用統計、5日の大統領選挙、6-7日のFOMC等の重要イベントを控える。米国の堅調な経済指標発表や、トランプ氏の大統領選挙勝利確率が高まる可能性が上昇すれば一段のドル高が進む可能性もあるため警戒したい。
- 中国サイドでは、引き続き具体的な景気刺激策の公表期待が高まっている。金融緩和方向による元安継続がメインシナリオと予想するものの、期待を上回る新たな経済政策や堅調な経済指標が発表されれば再び元高が進む可能性もあることから、引き続き金融・経済政策動向には注目したい。
- 他、日本で30-31日の日程で開催される日銀金融政策決定会合では金利の現状維持がコンセンサス。一方、植田総裁から先々の利上げに対し前向きなコメントや円安を牽制する発言があった場合には円高が進む可能性があるため警戒したい。加えて、週末の選挙結果を受けた円相場の動向にも留意したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



【人民元金利概況】

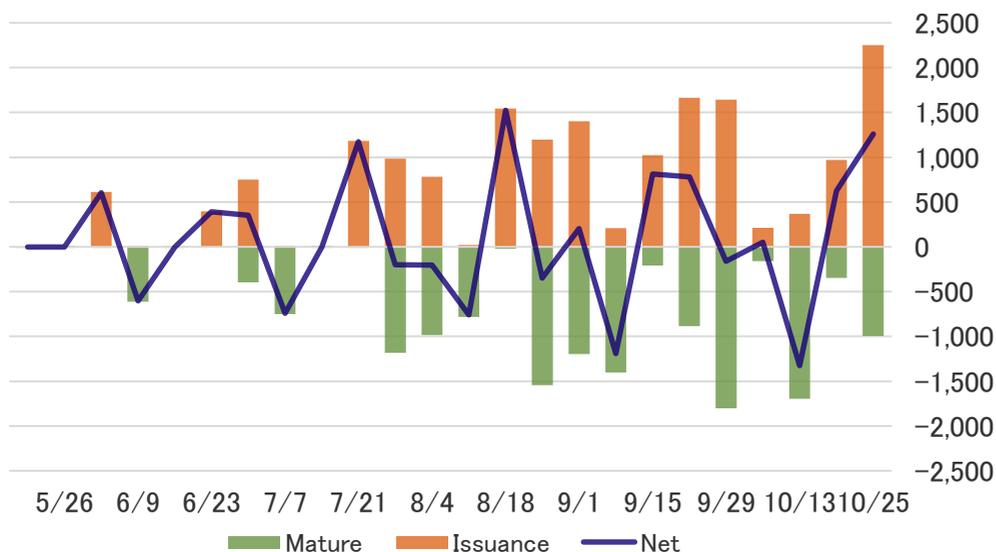
回顧: LPRは25bpの金利引き下げ、MLFは金利据え置き

- PBOCは7日物リバースレポにより2兆2,515億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで1兆2,571億元の資金供給となった。また、21日に公表されたLPRは1年、5年ともに25bpの金利引き下げ(1年:3.10%、5年:3.60%)。25日に更改されたMLFは金利は2.0%で据え置き、15日の満期到来分とネットで890億元の資金吸収となった。
- 資金市場は、流動性のバランスが取れた状況が継続。他方、月末を控える中、ターム物金利は上昇。
- 債券市場では、資金市場の金利上昇や、月末にかけて景気刺激策が公表されるとの期待感から利回り上昇。

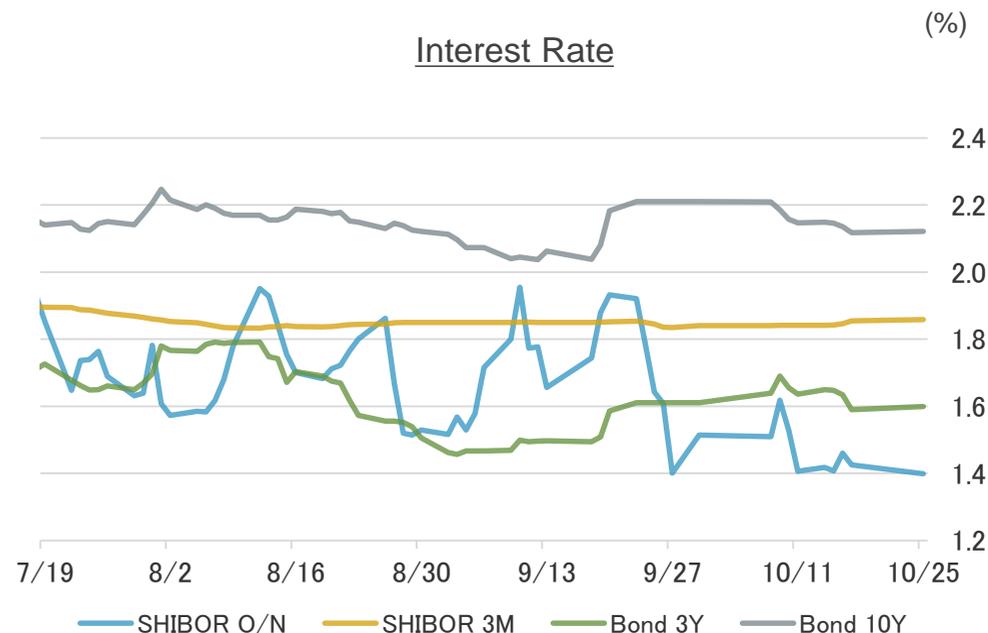
見通し: 引き続き政策動向に注目

- 月末を控えて引き続き資金需要の高まりに伴う金利上昇には留意したいものの、PBOCによる十分な流動性供給は継続すると考える。
- 景気支援策について、政府からの発表が続く可能性が高いことから、内容や市場の反応には注目したい。

Injection of Repo/Reverse Repo (Total per week) (RMB Bio)



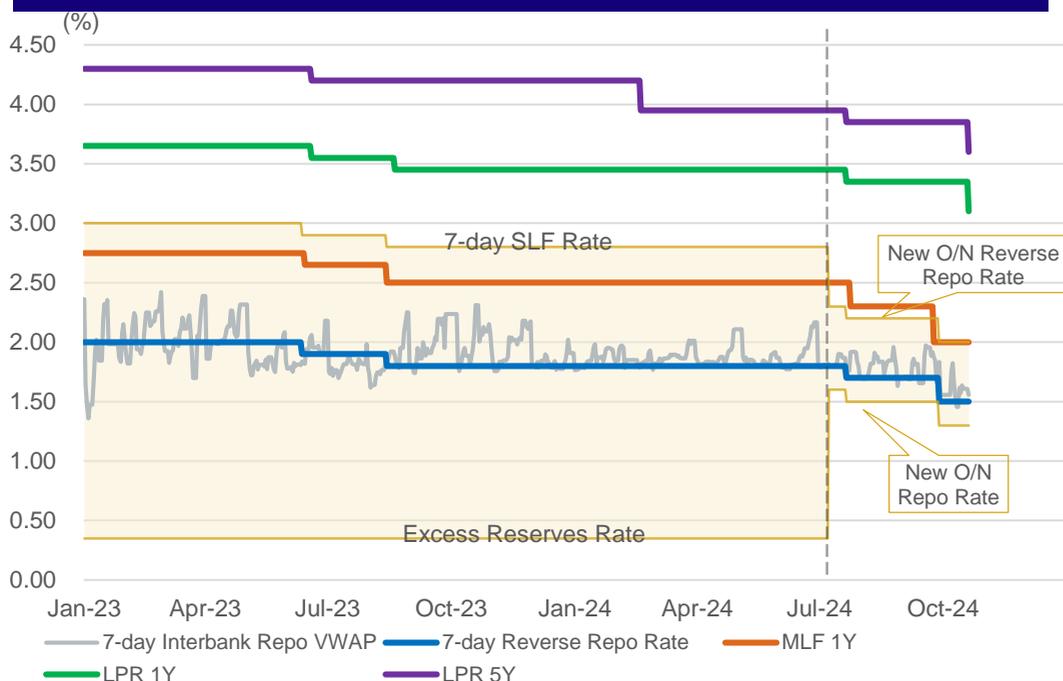
Interest Rate (%)



【TOPICS】 PBOCはLPRを引き下げ

- 10月21日、中国人民銀行(PBOC)はLPRを公表。1年物は3.35%から3.10%へ、5年物は3.85%から3.60%へそれぞれ25bpずつ引き下げた。前回は7月にLPRの10bp引き下げを実施しており、2024年に入り2度目の引き下げとなった。
- 今回の引き下げ実施は、9月24日にPBOCが公表した景気刺激策の内容に盛り込まれていたことから市場では好感されたものの反応薄となった。
- 同日の金融刺激策発表以降、26日実施の9月中央政治局会議、10月12日の財政部記者会見、17日の住宅省等による記者会見で経済緩和策の公表が相次いでおり、今後も同様の景気支援に向けた具体策の発表期待が高まっている状況。引き続き内容には留意したい。また、財政出動を踏まえて、過去最低水準付近を推移する国債利回りの値動きにも注目したい。

リバースレポレート・LPR・MLFの推移



9/24に公表された主な金融政策方針

金融緩和

- 預金準備率50bp引き下げ(約1兆元の資金供給に相当/市場状況次第では年末までに0.25~0.5%の追加引き下げも視野)
- 7日物リバースレポ金利の20bp引き下げ(1.7%→1.5%)
- 中期貸出ファシリティ(MLF)引き下げ(9/25、2.3%→2.0%へ引き下げ実施済)
- 最優遇貸出金利(LPR)引き下げ(0.20~0.25%程度の予定)

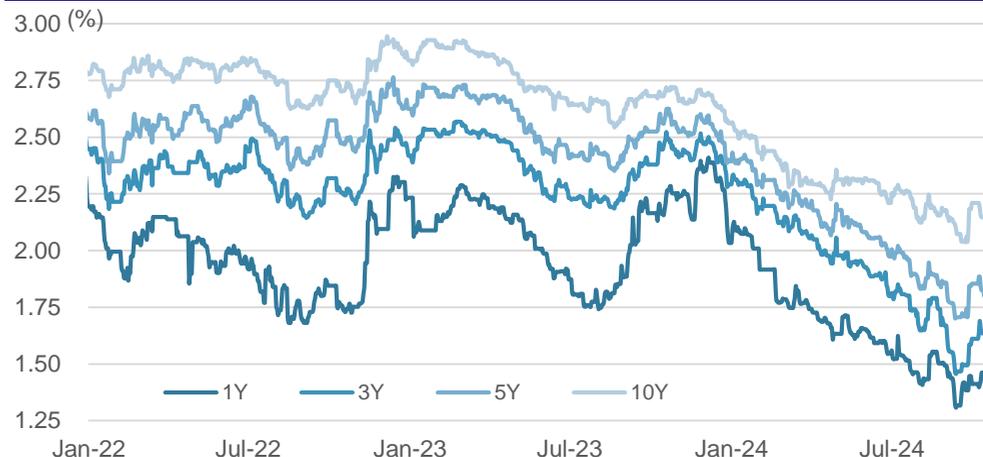
不動産支援

- 既存住宅ローン金利を平均0.5%引き下げ
- 2件目の住宅購入時の頭金比率を引き下げ(25%→15%)
- 住宅在庫買取に対する融資支援拡大

株式市場支援

- 証券会社やファンド、保険会社向け株式購入に対する流動性支援
- 株式買戻しと保有増加の支援に向けた特別再融資ファシリティの創設

中国国債利回りの推移



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
10/21	7.1049	7.1210	7.0956	7.1118	7.0982
10/22	7.1240	7.1260	7.1193	7.1212	7.1223
10/23	7.1307	7.1341	7.1235	7.1268	7.1245
10/24	7.1270	7.1270	7.1103	7.1133	7.1286
10/25	7.1177	7.1279	7.1155	7.1219	7.1090

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
10/21	7.1176	7.1294	7.1082	7.1248	7.1125
10/22	7.1248	7.1390	7.1213	7.1340	7.1348
10/23	7.1340	7.1467	7.1307	7.1420	7.1400
10/24	7.1420	7.1450	7.1164	7.1216	7.1231
10/25	7.1216	7.1380	7.1201	7.1326	7.1324

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	10/21	LOW	HIGH	10/25
ON	1.4740	1.4740	~	1.5070
1M	1.8190	1.8190	~	1.8230
3M	1.8640	1.8640	~	1.8830
6M	1.9060	1.9060	~	1.9220
1Y	1.9340	1.9340	~	1.9470

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1049	7.1341	7.0956	7.1219
100JPY/CNY	4.7599	4.7621	4.6632	4.6874
EUR/CNY	7.7177	7.7218	7.6656	7.7101
HKD/CNY	0.91398	0.91770	0.91388	0.91678
GBP/CNY	9.2693	9.2713	9.1954	9.2404

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	149.56	153.19	149.09	151.86
EUR/USD	1.0853	1.0872	1.0761	1.0799
EUR/JPY	162.55	165.02	162.00	163.99
GBP/USD	1.3051	1.3058	1.2908	1.2969
AUD/USD	0.6709	0.6723	0.6614	0.6656

(数据来源: Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

Private and confidential

MIZUHO

瑞穂銀行